

ティーチング・ポートフォリオ

筑波学院大学 経営情報学部 ビジネスデザイン学科
百武 仁志

教育の責任（2020年度担当科目）

科目名	対象 学年	受講 人数※	授業 形態	必修 選択	科目区分 (カリキュラムにおける位置づけ)
基礎ゼミ1	1	20	演習	必修	入門科目群
基礎ゼミ2	1	20	演習	必修	入門科目群
経営財務	2-4	40	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)
国際観光政策	2-4	60	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)
マーケティングA	2-4	40	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)
マーケティングB	2-4	30	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)
マネジメント特論	2-4	40	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)
マーケティングコミュニケーション	2-4	20	講義	選択	専門基礎科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)
ビジネスマネジメント演習A1(サービスマーケティング)	3	20	演習	選択	専門発展科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)
ビジネスマネジメント演習A2(サービスマーケティング)	3	10	演習	選択	専門発展科目群 コース科目 (ビジネスマネジメント)

教育の理念

私の教育理念・目標は、学生が本学を卒業後、職業人として企業などの組織で勤めたとき、即戦力となる人材に教育することである。このため、学生が自ら調べ、自らまとめ、自ら発表する授業を展開している。ただ、科目によっては知識を教授する比率が高くなっているものもある。しかし、最終的には学生が自ら調べ、自らまとめ、自ら発表する授業に近づけており、学生が自立して問題解決を行う力を養う場を提供している。

教育の方法

上記の理念を実現するため授業では学生に発言する機会を多く提供した。本年度前期は新型コロナウイルスの影響でオンライン授業になったということもあり、対面式での授業はなされていないが、Zoomのブレイクアウトセッションを活用したり、直接学生一人一人を指名する方法で発言できるようにしたりした。また、Google Classroomを活用した課題を毎回出すことを通じて、学生自身が学修進度を理解できるような取り組みを行っている。

今後はこれら授業で学んだ内容を成果物としてまとめられるよう、学生に対し指導をしていく予定である。

教育の成果 および 今後の目標

本年度4月より着任したことから「教育の成果」はまだ上がっていない。「今後の目標」は「教育の理念」で記載した内容を完全な形で実現していくことである。

参考資料

1. Google Classroom

<https://classroom.google.com/u/2/c/ODM3NDA0NzAxNDBa> ビジネスマネジメント演習

<https://classroom.google.com/u/2/c/NzgyMjE4MjQ4MjNa> マーケティング A

<https://classroom.google.com/u/2/c/NzgyMjE4MjQ3ODNa> マネジメント特論

<https://classroom.google.com/u/2/c/NzgyMjE4MjQ2ODha> 国際観光政策

<https://classroom.google.com/u/2/c/NzgyMjE4MjQ3NTJa> 基礎ゼミ C (百武)

※後期科目は後期に Google Classroom を設定する予定。